



「夢を拓く」…第2段階へ…

9月を迎えても「危険な暑さ」「災害級の暑さ」はいつこうに衰えることがなく、部活動や体育科の授業の実施、体育の部の練習などへの対応には、生徒も担当教員もずいぶん心を砕きながら前に進めてきました。暑さ対応に関心をもつことによって、生徒自身が健康管理に気を配ることができるようになってきたことは、一つの成果だったと考えています。

猛暑の中、本格的に練習が始まった「かしわ祭」では、生徒が伸び伸びと身体を使って表現する貴重な機会となりました。実施に際して、多くの保護者の皆様のご参観、PTA役員の方々の運営へのご協力をいただいたことに感謝申し上げます。また、学校評議員様にも、ご多用の中、ご来校いただきました。重ねてお礼申し上げます。

生徒の主体性、協働性を育み、自分の頑張り、仲間の良さを認め合い、自覚する機会として、6月から準備を始め、10月の開催に至るこの行事において、仲間と話し合い、より良いものを作り上げていこうとする姿が随所に見られました。生徒の振り返りには、感謝の言葉、自分への誇り、進路など、これから立ち向かうものへの意欲が語られ、行事本来のねらいに迫るものだった、と私たち職員も評価をしています。

文化の部・ボディーパーカッションに挑んだ生徒たちは、初めて打った1拍と、ステージで披露した演奏の間に詰め込まれた多くの「時間」や「試行錯誤」、「仲間の声」を思いおこし、事に当たっては「一日にして成らず」を実感し、練習過程に多くの価値があったことを振り返りに記述しています。ご家庭でも、今日のお子さんの姿と明日のお子さんの姿とに劇的な変化は見られないかもしれませんが、静かに、少しずつ、目立たないように、頭や体や心が育っているのだと信じてご支援ください。

10月12日を境に、校内は落ち着いた雰囲気を取り戻し、早くも本年度の総括と次年度に向けての助走期間に入りました。楽しみにしていた行事が終わっても、生徒たちは肩を落とすことなく、すがすがしい表情で大中坂が上がってきます。「次」を見据えているからなのだと思います。

生徒会活動は1・2年生を中心とした組織に移行し、3年生は、いよいよ進路への具体的な道筋をイメージしていく段階に入りました。今までの学びの積み重ねによって、うっすらと感じてきた自分の成長（良さや可能性との出会い）を、生徒自身が言語化したり、実践したりしながら、学校教育目標「夢を拓く」に迫ることができるよう、職員の思いを一つにして令和5年度下半期に歩みを進めてまいります。（文責：校長）



☆「かしわ祭」～あたたかいご声援ありがとうございました～



文化の部では、昨年度に引き続きボディーパーカッションに取り組みました。練習してきた各パートのリズムを重ね、どのクラスも息の合った演奏でした。強弱を意識しためりはりのある演奏は迫力満点でした！



- 金賞** 1年3組「千本桜」
 2年1組「He's a Pirate」
 3年1組「SING SING SING」

体育の部は、縦割り4色対抗で、これまでの練習の成果を競い合いました。勝敗もさることながら、一生懸命やったという満足感、達成感を仲間と分かち合えたことに大きな価値があったと思います。いよいよ後期スタート！気持ちを切り替え、あらためて自分自身の成長、集団としての成長を目指していきます。

- 総合優勝 赤組「赤ピクミン」(3年1組・1年1組)**
準優勝 緑組「スーモ」(3年4組・2年3組・1年3組)

応援団長による「選手宣誓」



大縄跳び がんばれ！



台風107号！力強く！



勢いをつけて回れ、走れ！



バトンをつなぐ...



意外と難しい... 縄跳びレース



さすが3年生、すばらしい走り...



力を合わせて大玉運び



息ぴったり！二人三脚

